

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

		評価日	平成29年1月3日
団体名	特定非営利活動法人 うすだ美図		
事業名	より見知! 探健ウォーク		
対象経費	2,456,190円	支援金額	307,000円

事業の目的・内容	目的 当法人は、高齢化・人口減少が進む地域社会の中、健康元気なまちづくりを目指し活動し病院来訪者との交流、地域活性化に寄与してきた。白田地区においては医療、福祉の充実したまちの特徴を活かし、佐久市が「佐久市白田健康活動サポートセンター」を建設し、様々な活動を通じて地域住民が交流することで健康元気な地域を作っていくとしている。今回はその新たな拠点を活用し、昨今の健康意識の高まりから取り組みが行われているウォーキングを地域住民を巻き込んで行うこととした。
	内容 「佐久市白田健康活動サポートセンター」のオープニングイベントとして、地域魅力再発見「より見知! 探健ウォーク」を開催した。白田地域内を各種巡るウォーキングコースを3コース設定し、うすだ健康館を発着点として参加者を募集し開催した。拠点となるうすだ健康館では同時開催として「ポノポノマルシェ」を開催した、子育て世代から健康食等のマルシェ出展者を市内各地から募集し出店して頂いた。また、健康を意識したハンドマッサージなども出店して頂いた。

事業の活動実績	10月10日当日実施内容 うすだ健康館を受付集合場所とし、以下の3コースでウォーキングイベントを開催。 ・ 歴史探索コース ・ 観光資源をめぐるコース ・ 稲荷山プチトレッキングコース 当日は健康館集合後、専門家によるウォーキング前の身体チェック、血圧、脈拍測定を行い、スタート前には運動指導士による歩き方指導、アドバイスを行った。ウォーキングコースには地元商工会青年部メンバーの飲食店に白田発祥のプルーンを使ったメニューの提供を依頼し好評を得た。同時開催のマルシェはハンドメイドの雑貨・洋服、有機栽培の農産物、手づくり食品等を出店した。天気にも恵まれ大勢の参加者、来場者で一日中賑わっていた。
---------	--



事業の成果・効果	ウォーキングイベント参加者150名。正しい姿勢や歩き方についての知識と技能を身につけることで、健康的ウォーキングが出来た。参加者の交流がうまれた。 健康講座の参加者100名。当日は佐久病院の医師が常駐し、より専門的アドバイスが出来た。 マルシェ参加者400名。手作り作品や自然食等を通じて地域住民の交流が深まった。また、歩くことによる地域の魅力の再認知、地元飲食店の経済効果アップ。
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	① ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ)
	その他、評価すべき点等	参加者より、「非常に有意義な機会を作って頂き感謝します。毎年開催してもらいたい」とのお言葉を頂きました。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	今後も健康で元気な街づくり・人づくり・地域づくりを進める為に、地元住民・佐久病院・事業者と交流し、連携を更に深めていきたい。好評を得たウォーキングイベント等については今後も続けていきたい。活動拠点となる佐久市白田健康活動サポートセンター「うすだ健康館」も認知されることにより来館者が増え、より人が集まる場所になるよう工夫して行きたい。これらの事業を継続していくためにも自主財源を確保し継続的に街づくりに貢献できる為、新たな活動資金を得る事業展開を考えていかなければならないと考えている。
---------	---